



菊地優奈さん (大学生)

受講コース：K+ Live 集中英語

英語レベル：Intermediate (中級)

受講時間帯：日本時間 18:00~23:45

生徒の国籍：

フランス、サウジアラビア、スイス、イタリア、ブラジル、中国、韓国、日本 など

選択授業参加人数：10人名前後

一般授業参加人数：14 名前後

## カプランのオンライン授業を始めたきっかけは何ですか？

新型コロナウイルスの拡大に伴う自粛期間があり、当初予定していた海外旅行がキャンセルになりました。今しかできないことをしたい、と常に考えていましたけれど、この時期は社会でも大学でも自身の進歩のない日々には言い様のない焦りも感じていました。そんなとき、カプランが「バーチャル留学 (オンライン英語の授業)」を提供し始めたと聞いて、『なにがあっても挑戦したい!』とおもったことがきっかけです。

## カプランのオンライン授業はいかがでしたか？講師の質などお聞かせください。

初日は、授業の流れや、雰囲気も掴めていないこともあり、焦りと不安が先行してしまいました。でもこのオンライン授業に期待して臨みました。実際、「英語+α」の力がついたと感じています。カプランの先生はみなさん親切ですし、独自の英語指導法が徹底されてるので、実力がつきます。国籍割合は、フランス、サウジアラビア、スイス、イタリア、ブラジル、中国、韓国、日本と、15人くらい、良い環境でした。

## 一般英語、選択科目、K+ Club、Activity それぞれを受講した感想をお聞かせください

一般科目授業は、生徒同士でペアワークが多くあり、話すシーンが豊富なので緊張も和らぎました。1日2コマの授業で、前半に語彙や文法の基礎をインプットし、後半にクイズや読解問題、会話で実践したので力がついたとかんじています。選択科目は「General」です。「スピーキング」の機会が多くあるものを選びました。文法にとらわれず「とにかく話す」ことを重点的にしました。K+ Clubs は授業とは異なりよりカジュアルに学べる場です。授業の緊張感から離れて伸び伸びと話し、さまざまなレベルの生徒さんとの交流を楽しみました。

## 「カプランのオンライン授業は身に着く」と回答くださいましたが、それはどのような点でしょうか。

インプットとアウトプットの掛け合わせた授業は画期的です。前日やったことも忘れにくくなりました。この授業の進め方はカプラン独自ですね。オンライン上でも 100%の英語環境に身を置けたので「英語を話すこと」から、「伝えるためにどうするのか」意識も変わりました。

## オンライン授業を受ける前と後でどのように変化されましたか？ご自身の目標は達せましたか？

はい！達成できました。日本にいても一番留学に近いかたちを体験できたとおもいます。「マンツーマン英会話」や一般的なオンライン英会話と違って留学するように、学べるので「これまでの自分+α」を知る機会になります。

オンライン授業を受けてもっとも、困った点や、努力を要した点は何でしょうか。

はじめは、zoom プラットフォームの授業に不慣れで、授業で使うテキストのリンク場所が分からなかったり、授業の雰囲気が掴めなかったりなどありました。また生徒さんの携帯電話の音が漏れて集中を妨げられたように感じることもありました。グループワークの時は WIFI の接続状況が悪いのか、時折クラスメイトがオンライン上から消えてしまうと不安になりました。「あれ？ どうしよう」と思いもありましたけれど、と小さなことだともおもえます。それ以上に、相手はその場にはいない、同調できないという状況でどのように伝えられるのか、ということを知り、努力しました。

オンライン授業のメリット、デメリットがあれば教えてください。

オンライン授業のメリットは、デメリットとも背中合わせと感ずます。実際、オンライン授業をデメリットとは、感じたことはないですが、オンサイトだとその場で相手の顔と雰囲気、感覚を読むことが言葉に活かしていることを痛感しました。でもこの気づきもこのオンライン授業に出たからだとおもいます。

対面式の授業も経験をしているので、あのクラスの雰囲気、人と人の距離感を恋しく思ったりはしましたね。

これから留学を検討している方に事前準備としてオンライン授業をお勧めしますか？  
必要な準備やアドバイスがありましたらお聞かせください。

英語スキルを高めたいという人、ご自身の英語能力を高めたいという方、双方に良い機会になるとおもいました。ぜひ、たくさんの方に挑戦していただきたいと思います。

